


9 認知症の経過と対応・サービス

～予防から認知症の進行に合わせて対応していくことが大切です～

認知症の進行	正常なレベル	軽度認知障害 (MCI)	認知症			
			軽度	中等度	重度	
本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> ●物の忘れが見られ、人や物の名前が思い出せない事が時々ある ●日常生活は自立している 	<p>認知症の疑い 日常生活はほぼ自立</p> <ul style="list-style-type: none"> ●つじつまが合わない話をする ●同じ事を何回も聞く ●同じものを何度も買って来る ●料理の片付け、計算等ミスが目立つ ●『物を盗られた』と言うようになる ●不安・イライラ・うつ的になる。 	<p>誰かの見守りがあれば日常生活は自立</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お薬の管理ができない ●使いなれた道具の使い方が分からなくなる ●着替えや入浴を嫌がる ●道に迷うようになる 	<p>日常生活に手助け・介助が必要 常に介護が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ●トイレの失敗が多くなる ●家族の顔や名前が思い出せなくなる ●反応が鈍くなり言葉が減る ●運動機能が低下し、食べたり歩いたり困難になる 		
家族の心構え	<ul style="list-style-type: none"> ●社会参加や趣味活動への働きかけ ●認知症を正しく理解する。 ●いつもと様子が違うと思ったら早めに相談する (P6~10) 		<ul style="list-style-type: none"> ●介護サービスを上手に利用する ●家族自身の体調管理 	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時の対応を整理しておく ●どのような終末期を迎えるか家族間で相談しておく 		
予 防	いきいき体操・地域いきいき教室 (P11)、 特定健診、 健康講座、 まちかどセルフチェック (健康介護まちかど相談薬局 P11)、 認知症カフェ (P12) 老人クラブ (P14)、 ふれあい・いきいきサロン (P11)、 いきいき介護ボランティアポイント事業 (P11)					
生 活	配食サービス、 食材・日用品配達サービス、 シルバー人材センター、 成年後見制度 (P16)、 十和田市消費生活センター (P16) 日常生活自立支援事業 (あっぴるハート) (P15)					
医 療	かかりつけ医	認知症サポート医、 もの忘れ外来 (P8)、 もの忘れ相談 (P8)、 認知症疾患医療センター (P8)、 若年性認知症サポートセンター (P9) 訪問看護、 訪問診療				
	認知症初期集中支援チーム (P12)					
介 護	介護の相談窓口：地域包括支援センターなど (P6~10)、 認知症カフェ (P12)、 認知症の人を抱える家族のつどい (P15) 訪問介護、訪問入浴、訪問リハビリテーション、通所介護、通所リハビリテーション、住宅改修、短期入所、福祉用具貸与・販売等 (介護保険サービス) 訪問型、通所型サービス (介護予防・日常生活支援総合事業) 家族介護慰労事業、家族介護用品支給 (紙おむつ)					
住まい	自宅、軽費老人ホーム (介護保険外サービス)、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、認知症対応型グループホーム、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム					
見守り 安否確認	ほのぼの交流事業、福祉安心電話、民生委員や地域による見守り支援、避難行動要支援者事業、高齢者あんしん見守り協力隊 (P14)、高齢者あんしんカード (P14) 救急医療情報キット (P15)、あおもり医療介護手帳 (P15)、認知症サポーター養成講座 (P14)、徘徊高齢者等支援事業 (P13)、認知症高齢者等位置情報通知サービス利用助成事業 (P13)					